

地球の最初
「火」は
火山
「火」

地球の最初「火」は「高低」の阿蘇だ
 阿蘇の噴火は、その地
 ひらかれた阿蘇大明神（
 武天皇の孫）が、生きた
 生けるものの罪を焼きた
 った炎である……と伝説に
 載っている▼だいたい東洋

こんにちは市長さん

＝第3回＝
漁業関係者



今度は漁業者の方たち三人に登場していただきました。
みなよく勉強しておられましたので
藤井市長もたじたじの形でした。

出席者 (五十音)

木浦 福次郎 (五九)
細島 宮ノ上
児玉 吉五郎 (五五)
細島 宮ノ上
児玉 繁 (三五)
細島 八幡区
日向市長
藤井 満義

(市長) 禁漁区など作らにやいかんですな
(木浦) 作つてあるんですが、監視が行き届かないんですよ。
(児玉) それです。ただ漁礁をどんどん沈めても、魚も寄るし、底引きもできなくなるんですかね。
(児玉) いままでは、バラバラに沈めていたんで何もならなかったようなんです。
(市長) うん、あれは山を作らにやいかんですね。本当にあれをやると底引きもできないわけだ。
(児玉) そうです。ひとつそれをうんと沈めるようにしてください。
(市長) うん、それをやりましょう。少し金をかけてやらねばならん。
(木浦) 密漁の底引きから漁場を荒されたので、以前このふきんで釣れていたチコダイ、カレイ、ホーボーなども全然いなくなりました。これでは一本釣りの漁業者ばかりか消費者も、高い金を払って魚を喰べな



写真は(上) かい伝馬船おどり(毎日新聞社提供)。(下) 着飾った生徒たち

今年の牛は橋口さんへ

にぎわった立磐神社祭

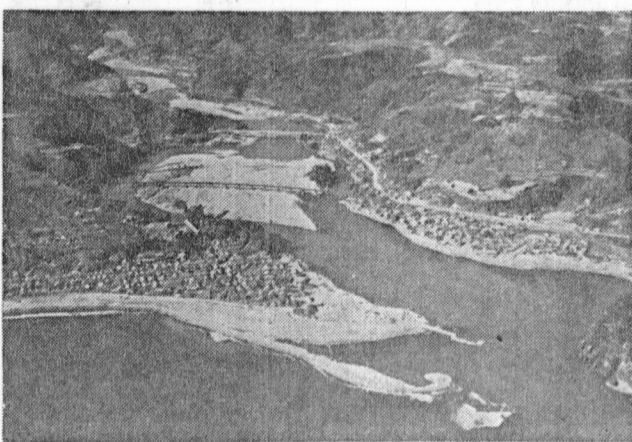
市内三天祭りの一つである恒例の美々津立磐神社秋まつりは、十三日の本宮祭でふたあけ、十四日のご神幸祭、十五日の余興の日まで絶好の祭日和にめぐまれてにぎやかに行なわれました。

なかでも最後の余興の日には、隣接の市町村から多数の見物人や、アマチュアのカメラマンが押しかけて、かなりのにぎわいでした。昔から続いているカイト馬船おどりや、中学校女生徒

せました。
しかし、もつとも人気を集めたのは、何といつても神牛クジの抽せんでした。
これは、祭礼期間中売り出した神牛クジを、毎年この祭りにえらばれるミス立磐が抽せんするものです。
くじに当たった人は神牛を一つもらうわけですが、昨年までは、牛をもらった人は、その牛から生れた子牛を一つ、この神社に奉納し、その子牛が次の神牛となるならわしてしたが、今年からは子牛は奉納しなくともよいことになりました。
今年幸運の神牛を引き当てたのは宮ノ下区の橋口一さんで、大喜びで帰って行きました。

ブル・貸します

農山漁村振興事業のひとつとして、ブルドーザーを市に購入しました。
これは農道や林道を作ったり、また樹園地を造成したり、土留改良など農地整備事業に使用することになったのです。
ですからこのような仕事を計画している団体、たとえば実行組合などにはお貸ししたいと思っています。
また、このほか個人の方でもこのような事業を計画しておられる方にはお貸ししたいと思いますから、ご希望の方は市役所総務課企画統計係にお申し込みください。



日向市上空 500米

神武天皇御船出の聖地。美々津港の上空を訪れました。
水力発電に、また、これから先、工業用水として重要な役割を果そうとする耳川が、町の中央を流れています。
権現崎公園と岸並の昔づくりの建物や幸脇の町まで美しく見えます。

うです。
(木浦) あんなことをされちやあ、たまつたもんじやありません。
(市長) そんなに多いですか。
(木浦) ええ多いんです。そのため細島の漁場が、すつかり荒れて、もう完全に船上げの状態です。
(児玉) 青年団でも、毎晩船を出して密漁船の監視をしています。
(市長) 困つた問題ですね。このままでは漁業者、つまり細島の一本釣り業者の失敗は目に見えています。もう一、二年もするとどうにもならなくなるんじゃないでしょうか。
(市長) 入合いの問題はど

定期種痘日程

▽生後二ヵ月から十二ヵ月

実施月日	検診月日	場 所	実施地域
11・24	12・2	財光寺小	財光寺(含秋留)
11・25	12・3	塩見小	塩見(含知屋)
11・26	12・4	日知屋小	日知屋(含細島)
11・27	12・7	細島小	細島(含細島)
11・30	12・8	市役所	市内
12・1	12・9	市役所	市役所

課長以下課員十人、係は業務、工務、浄水場の三係です。
【業務係】メーターの検針や、配水管、附属施設の検査、水道料の徴収整理、飲料水の検査などがこの係の

仕事です。
【工務係】水道の新設、増設、改良工事の設計、その事業の監督をします。
【浄水場係】浄水場内の監視、配水量の測定、水の消毒、動力機の運転をします

★テレビの当るネズミとり★

12月10までとつたネズミを市衛生課までご持参下さい。ネズミ一匹と引きかえに宝クジ一枚さしあげます。

▽特賞	▽一等	▽二等	▽三等
テレビ	自転車	ラジオ	電気スタンド

2名
1名
3名
5名

その他賞品多数

なお、強力ネズミとり薬ネオメツソも衛生課であつせん、おわけいたします

これが最後です

引揚者のご相談

終戦後、外国から引き揚げられた方で、終戦当時、本籍地が宮崎県にあつた方は引揚者が宮崎県に出るお金(引揚者給付金)の請求ができませんことになってしまいました。その認定は県で行ないますので一応手続きをされるようおすすめていたします。

県からすでに通知を受けられた方も、まだ通知を受けとっていない方も、そしてこれから給付金を請求しようと思つている方も、ぜひ一度市民課の係までおいでください。

なお、十二月一日午前九時から、市役所講堂で県の係員が直接ご相談と指導をいたします。

県から直接指導相談のため係員が派遣されるのはほとんどが最後ですから、ぜひ

財務管理の講習会

中小企業に適する簡単な決算簿記など財務管理の講習会が、十二月四、五日の二日間、宮崎市宮田町の県医師会館で開かれます。

参加費はテキスト代とも二百五十円です。

ご希望の方は三十日までに市商工課を経由して、宮崎市の県商協会まで申し込んでください。

農家のマセ

麦の種子の消毒

麦の病気は種子を消毒することによって防除することが出来ます。

しかし芽が出てからでは防除の方法がない病気もあるようです。

したがってできるだけ種子のうちに消毒してあげたい。

消毒の方法はいくつかあります。

黒穂病は温湯を使用するだけで効果がありますが、この方法は種子を熱湯につけて、その熱で菌を殺すのです。

しかし熱のために種子が死んでも困りますから湯の温度は四十五度ぐらいにしてください。

また薬を使つて消毒する方法も広く知られていますが、ウスブルンの百倍液に十分浸す方法。

またこの薬液に十分間だけ浸し、ぬれムシロなどにつつんで陰干しする方法などがあります。

消毒は三時間、条班病は二時間つむことが効果的です。

そのほかいろいろ消毒の方法はありますが、今年には必ず消毒して病気に負けないよう注意してください。

今月の納税

○保険税第七期分

今月の税金です。三十日までに納入してください。

なお期間を過ぎますと、延滞料や督促料が加算されますので、早目にお納めください。

○水利地益税第二期分

バレエ公演

市文化協会主催

- 石井みどり(石井澳門下)一行25名
- 富島高校体育館
- 28日ヒル2時、ヨル7時の2回公演
- ＝一般の方はなるべく夜に見てください＝
- 前売券 120円
- ＝市内上町草場 見玉楽器店 伊達スタジアム 地区労働クラブ 高校家庭クラブ 発売中

○文部大臣賞「豊年太鼓」など上演
○夜は公演終了後高校前から門川、細島、岩脇、美々津方面に臨時バスがでます

農業まつり

12月12日(土)・13日(日)
市役所講堂で展示します

- ▽農産部(普通作物農産加工品など)
- ▽農業資料部(優良メーカールの農機具、農具など)
- ▽畜産部(山羊、ニワトリ、牛など)
- ▽林産部(木炭、苗木、銘木、椎たけなど)

出品物受付 10日午後四時まで
審査 11日